



野鳥 コサメビタキ

全長 13cm。スズメよりもずっと小さな小鳥です。頭から尾までの体の上面は灰褐色、胸・腹は白色です。体の大きさの割に目が大きめで、可愛らしい顔に見えます。

2021.10.1
Vol.242
ニュース news
とうめい

〒243-0034 厚木市船子237
TEL. 046-229-3377
発行者:河野 昌史
編集責任者:和田 博貴
印刷:(有)タイム21

ホームページアドレス <http://www.tomei.or.jp/clinic/>

TOPICS

腰椎椎間板ヘルニアは今後手術不要な
選択肢も増えました

整形外科:
沼口 大輔

こんにちは、脊椎外科医の沼口大輔と申します。

今回は、腰椎椎間板ヘルニアの一般的な治療法と最新の治療法についてお話したいと思います。

腰椎椎間板ヘルニアとは

椎間板は、脊椎を構成する椎体という骨の一つひとつの間にあり、骨と骨がこすれ合わないようクッションの役目をしています。この椎間板が変性してつぶれ、一部分が突き出るかあるいはその位置から飛び出すなどして、神経を圧迫する疾患です。症状としては、突然の腰痛と、お尻の片側から足にかけて痛みやしびれを自覚し、歩行障害が起こります。数日間の安静で徐々に改善し動けるようになっても、お尻から足にかけての痛みやしびれが残る、思うように歩けないことも少なくありません。

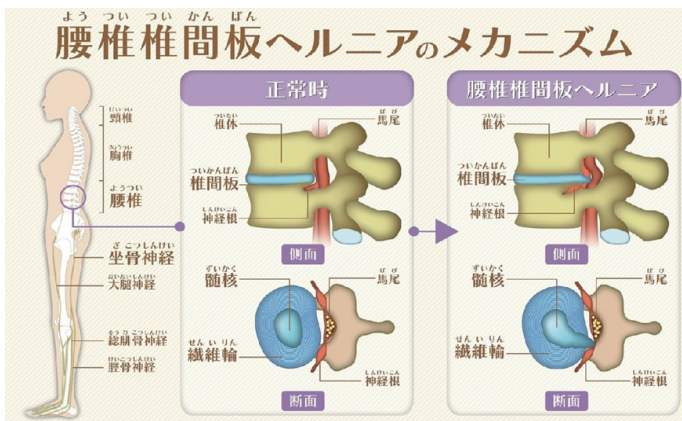
麻痺症状(足の力が入りづらい、尿が出にくい)などが出現している場合は、すぐに手術を実施する事があります。ヘルニアは、神経根を圧迫し炎症を起こすことがあります。神経根ブロック注射はその神経の炎症を抑えるために行いますが、ヘルニアが減るわけではありません。また強烈な痛みを伴う治療であり、神経障害リスクもあるため、患者さん全員には行いません。

新たな治療 椎間板酵素注入療法(ヘルニコア®)

ヘルニアを起こしている変性した椎間板内に酵素を含んだ薬剤を直接注入して、ヘルニアによる神経の圧迫を弱める方法です。当院では、2019年3月に基準をクリアしたため、椎間板内酵素注入療法を導入しました。位置付けとしては神経根ブロック注射の代わりに治療法となっております。

この薬剤はヘルニアの中の髄核という部分を特化して溶かす作用があります。それゆえ、ヘルニアが手術なしに消失する可能性があります。ただし、高齢になるにつれ、元気な方でも髄核は少なくなります。よって対象者は比較的若年者のヘルニアで、診察所見、画像所見(レントゲン、MRI)を見て決めます。

まずは月曜、木曜午前 整形外科沼口外来まで御相談ください。ご高齢の方のヘルニアについても、御相談お待ちしております。



腰椎椎間板ヘルニア 治療

治療には、薬物療法→神経根ブロック注射→手術という流れがあります。また、状況に応じてリハビリテーションを行う場合があります。しかし、神経

日本整形外科学会 専門医、脊椎脊髄病医
日本脊椎脊髄病学会 脊椎脊髄外科指導医